

医学部医学科「入学者受入れの方針」

本学科では次のような学生を求めています。

1. 医師となる明確な目的意識を持っている
2. 大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語で学習したことを身につけ、医学を学んでゆくにあたって必要な基礎学力がある
3. 医師となるのにふさわしい協調性、決断力、積極性を持っている
4. 病める人を救う情熱、思いやりと奉仕の心、倫理観を持っている
5. 将来の人類のために創造的な医学研究を志向するに必要な思考力・判断力の素養と探究心を持っている

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、以下の入学試験を実施します。

【一般入試（前期日程）】

前期日程では、2に対しては大学入試センター試験で国語、地理歴史・公民、数学、理科、英語を課すとともに、個別学力検査では2と5を重視して、数学、理科及び英語の教科による思考力・判断力・論述力を重視した個別学力試験を課し、1と3～5に対しては面接を課します。

【推薦入試Ⅱ（センター試験を課す入試）】

推薦入試Ⅱでは、2に対しては「高等学校の学習成績概評が④又はA段階」を出願の条件とし大学入試センター試験で国語、地理歴史・公民、数学、理科、英語を課し、1と3～5に対しては面接を課します。さらに、提出書類の内容などを加えて総合的に合否を判定します。

【私費外国人留学生入試】

外国人であって私費により本学科に入学を希望する方には、私費外国人留学生入試を行います。私費外国人留学生入試では日本語での大学教育を受けられる日本語能力と、2に相当する素養を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を課しており、出願にはその得点が680点以上であることが必要です。また英語外部試験の受験も課しており、TOEFL PBTで540点以上かTOEFL iBTで72点以上、もしくはTOEICで700点以上の得点を持つことが出願には必須です。また2と5に対応した評価を行うために学力試験（英語、数学、理科）を課すとともに、1及び3～5に対しては面接を課しています。面接では1と3～5を中心にして、将来医師として活躍できる資質、適性や倫理観を備えているかなどの判定を行い、提出書類などを加えて総合的に合否を判定します。

《大学入学までに履修すべき教科・科目など》

入学後の学びを円滑に進めるためには、高等学校等では以下の教科・科目の学力を十分に身につけていることが望まれます。また、高等学校等での特別活動や課外活動を通じて、自主的、協調的な態度や、思いやりと奉仕の心を育むことも強く望みます。

国語	十分な読解力，思考力，表現力，会話能力
地理歴史 公民	刻々と変化していく社会情勢に対応していくための基礎知識と社会的素養
数学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学Bについての十分な知識・技能と数学的思考
理科	物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎から3科目以上，及び物理，化学，生物，地学から2科目以上についての知識と科学的な思考力
英語	十分な読解力，表現力，会話能力